

令和4年度

事業報告

自 令和4年4月 1日

至 令和5年3月31日

公益財団法人 堺市公園協会

目 次

事業報告書

I 法人の概況	(27)
II 事業の状況	(30)
1. 事業の実施状況	(30)
1 - 1 堺市はなみどり基金事業	(31)
1 - 2 緑化普及啓発事業	(32)
1 - 3 公園愛護会活動支援事業	(35)
1 - 4 花と緑の市民協働事業	(36)
1 - 5 都市緑化センター指定管理事業	(37)
1 - 6 公園等管理運営事業	(39)
1 - 7 駐車場運営等事業	(40)
駐車場概要	(42)
駐車場利用状況	(44)
2. 重要な契約に関する事項	(45)
3. 役員会等に関する事項	(46)
4. 経営指標等の推移	(48)
III 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実	(49)

事業報告書

I 法人の概況

1. 設立年月日

昭和45年9月4日

平成25年7月1日 公益財団法人移行

2. 定款に定める目的

協会は、堺市の都市公園の円滑な運営及び健全な利用の促進を図るとともに、市民の公園緑地に対する愛護精神の普及啓発並びに緑化の推進に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- (1) 市民の緑化意識の高揚と緑化活動支援事業
- (2) 都市公園・緑地等の保全と多様な利活用の促進事業
- (3) その他協会の目的を達成するために必要な事業

4. 所轄官庁に関する事項

大阪府総務部法務課

5. 主たる事務所所在地

主たる事務所所在地	大阪府堺市堺区東上野芝町1丁4番地3 花と緑の交流館2階
連絡担当者	総務課長 増田 剛雄
電話番号	072-245-0070

6. 出捐者等の状況

(単位 千円)

出捐者	出捐金額	比率
堺市	1,000	100%
合計額	1,000	100%

7. 役員等に関する事項

評議員名簿

令和5年3月31日現在

役職	氏名	常勤・非常勤の別	担当職務・現職
評議員	加我宏之	非常勤	大阪公立大学大学院教授
評議員	長村智司	非常勤	一般社団法人フラワーソサイエティー会長
評議員	隈元英輔	非常勤	公益社団法人堺観光コンベンション協会 会長
評議員	久保直樹	非常勤	堺商工会議所常務理事
評議員	小松信夫	非常勤	堺市農業協同組合 代表理事専務

役員名簿

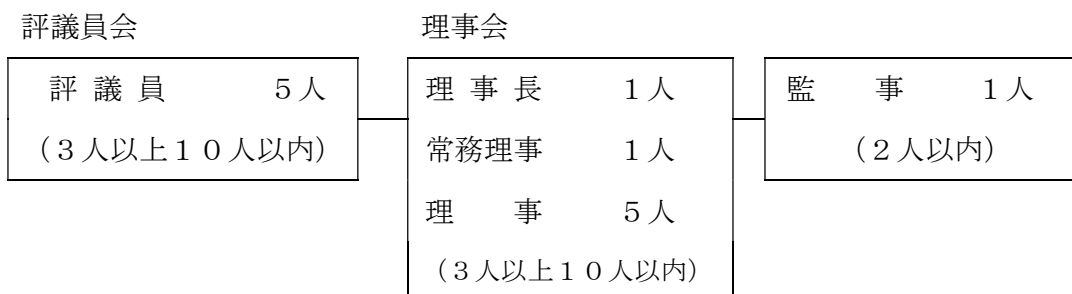
令和5年3月31日現在

役職	氏名	常勤・非常勤の別	担当職務・現職
理事	中村甫	非常勤	株式会社ジェイコムウエスト堺局 地域プロデューサー
理事	大町啓之	非常勤	堺市公園愛護会会長
理事	森口巖	非常勤	堺市自治連合会協議会 顧問
理事	上田萌子	非常勤	大阪公立大学大学院准教授
理事長	西野彰記	常勤	
常務理事	山上英信	常勤	事務統括
理事	渡邊幸代	非常勤	南海電気鉄道株式会社 財務戦略グループ ブランド統括部長
監事	蒲生武志	非常勤	公認会計士

(注)役員等に対する報酬総額は10,482千円です。

8. 職員等に関する事項（令和5年3月31日現在）

（1）組織図



事務局

事務局長（常務理事兼務）	（1人）				
総務グループ	6人	常勤	3人	非常勤	3人
業務課長	1人	常勤	1人		
愛護会グループ	7人	常勤	3人	非常勤	4人
緑化推進グループ	6人	常勤	3人	非常勤	3人
都市緑化センターグループ	3人	常勤	2人	非常勤	1人

（2）職員の状況

区分	職員数	前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
常勤	12人	△1人	51歳2ヶ月	20年5ヶ月
非常勤	11人	0人	56歳2ヶ月	4年2ヶ月
合計又は平均	23人	△1人	53歳7ヶ月	12年4ヶ月

（注1）職員に対する人件費（給料手当）の総額は115,274千円です。

（注2）上記のほか、臨時雇用職員は9人です。

II 事業の状況

1. 事業の実施状況

堺市の人口動向等においては減少傾向にあり、生産年齢人口の減少や超高齢社会が進行している。世帯構成も高齢化が進行し、1人世帯が最も多く、次いで2人世帯と小規模な世帯の比率が高く、また高齢者の単独世帯が増加している。

このような人口動向による堺市マスタープランで示されている居住魅力に関する課題に人口減少が進む旧市街地等におけるコミュニティの維持や既存ストックの活用、ファミリー層を中心とした人口流出の抑制と高齢者等が暮らしやすい安全安心の居住環境づくりが挙げられている。

当協会では、これらを鑑みて市民ボランティアと連携し公園愛護活動や花苗の育苗、飾花、公園利用者の利便性を高め、かつ駐車場運営の合理化に加えて公園内の災害ベンダーとして自動販売機の継続設置を行い、安全安心な公園利用に努めてきた。

今後も引続き収益事業経営の見直しを行い、新たな付加価値を見出し堺市と協議・調整を進めていく。

市民活動団体などの共同作業やイベントは新型コロナウイルス感染症の拡大防止の対策が緩和されたが、コロナ禍以前のような開催状況には至らなかった。

今後も堺市に活動支援策の提案を行うとともに、次世代を担う子ども達が花・緑に関心をもつようなイベントの開催などを行い、市民が身近に緑にかかわる活動、緑化普及啓発事業の拡充に努めることと、堺市の都市公園の円滑な運営及び健全な利用の促進を図るために、以下の事業に取り組んだ。

1. 堺市はなみどり基金事業
2. 緑化普及啓発事業
3. 公園愛護会活動支援事業
4. 花と緑の市民協働事業
5. 都市緑化センター指定管理事業
6. 公園等管理運営事業
7. 公益事業を展開するための収益事業

事業の実施状況は次のとおりである。

1-1 【堺市はなみどり基金事業】

1. 堺市はなみどり基金事業

(1) 地域緑化活動支援 (事業支出額 2,314千円)

① みどり活動支援

地域緑化活動団体や市内で緑の活動を行っている団体に対して、園芸資材、肥料、用土等の資材支援を行い、自主活動へと発展する支援を行った。また、6月に活動団体者の人材育成を目的とした事業の概要講演会を開催した。

・申請校区：64校区

・支援内容：園芸資材・・・種子(秋・春)、灌水ホース、樹木(低木類)、球根等
肥料・・・化成肥料、害虫殺菌用薬剤等
用土等・・・赤玉土、腐葉土、培養土、花の土等

② 記念樹配付等

緑化意識の向上を図り、民有地緑化をすることを目的に、人生の節目を祝う記念樹として苗木(198件)を秋・春に配付した。

・記念の種類：新築、出生、還暦、入学(小学校)、結婚、成人等

・記念樹の種類：フェイジョア、オリーブ、ライラック等

(2) 花のボランティア活動促進 (事業支出額 3,023千円)

花のボランティア(花いっぱいさかい)が種から育てた草花で地域の花飾りを行う緑化活動の支援として、園芸資材等の提供等の活動サポートを行った。

会員数：457 育苗数：152,886株

圃場：5箇所(大仙圃場、とみおか圃場、荒山圃場、金岡圃場、原池圃場)

※花のボランティアは、例年春4回、秋4回、年8回活動を行った。

(3) はなみどり基金啓発 (事業支出額 566千円)

① 啓発冊子の発行

堺市はなみどり基金のしくみや市域で実践されている緑化推進活動等を啓発するための啓発冊子「緑の瓦版」を年1回、計5,000部を発行し、市内関係施設へ配付した。令和4年度は公園ボランティア活動情報誌「みどり通信」との合併号として発行した。また、堺市はなみどり基金事業を広く啓発するため、ホームページを作製し、更新を行った。

1-2 【緑化普及啓発事業】

1. 緑化普及啓発事業（事業支出額 14,073千円）

(1) 活動支援

① 地域緑化

情操教育の一環として地域住民、保護者、学校が一つとなって取り組む緑化活動に対して資材と技術支援（1小学校）を行った。

対象学校：福泉東小学校

② オープンガーデンさかい

令和4年4月～5月の開催は、新型コロナウイルス感染拡大防止により中止した。

③ 区役所相談

市民の緑化意識を高め、地域における花と緑のまちづくりを推進するため、堺市関連のイベントや各区役所に緑化相談窓口を月1回開設し「区役所相談」を行った。

相談件数 各区役所：265件 イベント：4件

※1月及び2月は閑散期のため閉設。

(2) 体験学習等

① 出前講習

自治会や緑化に関するボランティア団体などに対し、園芸知識、関心度の向上を行っていくために講師派遣を実施した。（19回）

② 堺魅力探訪ウォーク

環境保全への意識向上を図るため、古樹名木や堺の史跡、古墳など歴史遺産などの訪ね歩きを、市民スタッフと一緒に計画し実施した。

1回目 12月4日（日）堺区方面で実施予定であったが応募者がなかったため中止

③ ホタル観賞会

市内では観る機会が少なくなった「ホタル」を都市緑化センターで飼育し、堺仁徳ライオンズクラブ、大仙校区自治連合会、堺市都市緑化センター友の会、大阪府立堺支援学校と共同で観賞会を開催した。

5月28日（土）～6月5日（日） 入場者数 10,556人

(3) 交流

花と緑のまちづくりに取り組む市民及び企業団体との情報交換や幅広い交流と連携を図る「花と緑のまちづくり交流会」を年12回開催した。

(4) 花と緑がいっぱいコンクール

市内における花や緑の魅力的な場所を新たに発見する目的で、フォトコンクールとして「花と緑がいっぱいコンクール」を開催した。

応募数：167件

入賞者：グランプリ、準グランプリ、堺市長賞（各1点）、
堺市公園協会理事長賞（1点）、特別賞（審査員特別賞）（1点）、特別賞（阪堺線全線開通110年記念賞）（1点）、各区花みどり賞（7点）、カレンダー賞（12点） 25点

(5) 共催及び協賛

・第57回堺さつき展（後援）

とき 令和4年5月22日（日）～29日（日）

ところ 堺市都市緑化センター

表彰式 令和4年5月29日（日）

（公財）堺市公園協会理事長賞を贈呈（一般盆養品の部）

堺市都市緑化センター所長賞を贈呈（競技木整形の部）

・第68回堺市菊花大会（協賛）

とき 令和4年11月1日（火）～25日（金）

ところ 日本庭園

表彰式 令和4年12月11日（日）

（公財）堺市公園協会理事長賞を贈呈（特選・大菊四鉢組花壇の部、

特選・大菊単鉢の部、特選・福助の部、特選・梵天作りの部）

・市主催の各区民まつりのイベント参画

各区役所（中区、北区、美原区、西区）が主催する区民まつりへ参画し、緑化相談コーナー及び多肉植物や草花を用いた見本花壇を作成し、緑化普及啓発に努めた。3区（堺区、東区、南区）は新型コロナウイルス感染拡大防止のため区民まつりが中止となった。

(6) 啓発誌の発行

- ・公園ボランティア活動情報誌と堺市はなみどり基金の啓発冊子の合併号「みどり通信×緑の瓦版 合併号」を発行した。

(7) その他事業

公園等で緑化の普及啓発と安全・安心なまちづくりとなる地域活動の活性化につなげるための催し等を開催した。

- ・秋色ガーデン
令和4年9月29日（木）～令和4年10月31日（月）
堺市東区役所前健康ふれあい広場において、東区役所と共同で開催
- ・緑化祭イベント
令和4年10月22日（土）、23日（日）
大仙公園催し広場ほか
- ・荒山公園社会実験イベント
令和5年2月11日（土）～3月26日（日）の土、日、祝日で実施
荒山公園

1-3 【公園愛護会活動支援事業】

1. 公園愛護会活動支援事業（事業支出額 132,744千円）

堺市公園愛護会制度は、令和3年度より個人委嘱から団体登録（現在の個人活動者も継続）へ変更となり、新たな規約に基づき愛護活動団体の登録手続きを行った。また、公園愛護活動の充実を図るため、公園愛護活動に必要な資材・機材の貸出しなどの活動支援を行い、清潔で安全な公園の利用環境を保持できるように努めた。

泉北ニュータウン地区においては、自由広場使用の受付、抽選業務を行った。

- ・ 堺市公園愛護会役員会（1回）
 - 1回目 令和4年4月18日（月）於：堺市都市緑化センター多目的室
- ・ 校区交流会 5回（金岡南、鳳、中百舌鳥、槇塚台2回）
- ・ 公園愛護協力金（1,117件、計 40,417,300円）
- ・ 清掃機材支援（延べ282公園）
- ・ 用具庫設置（15公園）
- ・ 用具庫修繕（9件）
- ・ 泉北地区内自由広場抽選応募総数（18,091通）
- ・ 公園ボランティア情報誌（みどり通信）合併号発行
- ・ 共同作業（3件）

※愛護会が主体となって適正な維持管理が継続できるよう愛護活動に必要な資材・機材の使用方法を愛護活動日に合わせて講習する

- ・ 愛護活動団体等代表者変更手続き（270件）
- ・ 苦情・要望等の対応（50件）

1-4 【花と緑の市民協働事業】

1. 緑化推進事業

(1) 市民組織支援 (事業支出額 63千円)

市民協働による緑のまちづくりを推進するため、大仙公園「平成の森」にて活動を行っているボランティア団体「堺千年の森クラブ」の運営サポートを実施した。

(2) 市民花壇等管理 (事業支出額 3,575千円)

主要駅前広場等のフラワーベースやハンギングバスケット等の植替えを市民、企業や各種団体(5団体)、学校等との連携・協働により実施し、花と緑のあふれる街づくりに努めた。

- ・ 令和4年度実施箇所

堺東駅、堺駅、上野芝駅、湊駅、鳳駅、深井駅、梅・美木多駅、光明池駅、堺警察署前、大小路筋、大仙公園第3駐車場、大仙公園予定地

(3) 緑化祭運営(式典) (事業支出額 1,642千円)

都市緑化月間における緑化推進及び普及啓発・緑の保全に関する催しとして、市民やボランティア団体の協力を得て、「第65回堺市緑化祭」を開催した。

と き 令和4年10月22日(土)、23日(日)

ところ 大仙公園催し広場ほか

入場者数 約16,200人

内 容 記念式典(緑化功労者、花と緑のフォトコンクール表彰状授与)
市民ボランティア団体によるテントブースやステージなど

1-5 【都市緑化センター指定管理事業】

1. 都市緑化センター指定管理事業 (事業支出額 57,628千円)

都市緑化センターを訪れる市民へ憩いの場と、花と緑に関する知識・情報を提供するとともに、市民主体の花と緑のまちづくり活動を推進し、潤いと安らぎのある住みよい生活環境を実現するため、都市緑化センターの管理運営を南海ビルサービス株式会社、NPO法人グリーンカレッジ大阪との3者による“堺グリーンパートナーズ”として行った。

都市緑化センター利用状況

年度	入場者数	緑の相談件数	講習会		展示会	
			回数	人数	回数	人数
2年度	83,947	2,632	43	400	17	11,138
3年度	84,898	2,376	95	1,005	22	8,270
4年度	126,520	2,538	140	1,389	33	16,080
対前年度比	149%	107%	147%	138%	150%	194%

※講習会140回のうち19回は講師の都合により中止とした。

2. 自主事業 (事業支出額 1,371千円)

(1) 講習

- ・日常生活の中に花緑や自然素材を取り込むことで、より充実した生活ができるよう「生活に役立つガーデンライフ教室」を開催した。(園芸連続講座、入門編・応用編各10回、野菜の栽培コース、我が家の四季の手入れコース 各4回開催)
- ・夏休みの期間、子ども達が都市緑化センター内で自然に触れることの楽しさを学ぶサマースクールを9回開催した。

(2) イベント

- ・花と緑のまちづくり活動の拠点施設である堺市都市緑化センターにおいて、緑を育む人との輪を広げる交流の場を提供するため、四季を通じて学習・体験・交流のできる「グリーンメッセ堺の四季物語」を4回開催した。また庭園の新たな活用として夜間開館イベント「緑化センター初冬の夕べ」や体験型イベント「緑化センターアウトドアフェス」を開催した。

(3) 体験学習

- ・都市緑化センターの庭園を活用し、子ども達が五感を花と緑を通して感じることで「キッズフラワークラブ」を5回開催した。NPO法人グリーンカレッジ大

阪は教員出身の職員が多かったため、非常にわかりやすく体験学習を行うことができた。

(4) その他

- ・市民サービスとして、売店（グリーンショップ）の運営、花苗販売、ふれあい朝市、コイの餌の販売、自販機（4台）を設置した。

1－6【公園等管理運営事業】

1. 原池公園管理運営事業（事業支出額 906千円）

（1）市民植樹・花壇管理

後世に残す森づくりや公園利用者の目を楽しませる花壇づくりなどの事業は令和4年度では受託がなく、令和5年度以降に受託する予定となった。

（2）水面等緑化

公園内の「池」の水面や水辺を緑化するために自然な手法で浄化を行い、綺麗な水と花と緑で彩るように池の修景を行った。

1-7 【駐車場運営等事業】

1. 駐車場運営等事業

(1) 駐車場 (事業収入額 110,031千円)

公園利用者の便益を図るため、駐車場(3公園、8箇所)の運営を行った。

また、荒山公園駐車場については、梅及び桜の花見による周辺道路での不法駐車
の防止、交通渋滞緩和のため、2月上旬から4月上旬まで管理を行った。

※駐車場利用状況については後述

※自動精算機導入(3公園、5箇所)

(2) 飲食物販 (事業収入額 20,709千円)

① 飲料自動販売機(59公園、113台)

公園利用者の便益を図るため飲料自動販売機(災害救援ベンダー)の設置運
営を行った。

② 物販

・トートバッグ等物品の販売

百舌鳥古市古墳群の世界文化遺産登録を記念し、トートバッグ、クリアホル
ダー等の販売を行った。

また、樹木の販売及びレンタルを行った。

※販売委託先:(株)堺の名物を広める会、近つ飛鳥博物館

・杉風舎・売店

堺市の友好都市である奈良県東吉野村の物産展示や観光紹介等を行う「杉風
舎」の管理運営を行った。

飲食物販事業収入一覧表

(単位:円)

種別	内 訳	収入金額	備考
販売手数料	自販機等販売手数料	19,585,622	
売上収入	古墳グッズ、樹木の販売及びレンタル	963,650	
使用料収入	杉風舎使用料収入	160,000	
	合 計	20,709,272	
	令和3年度	19,699,673	
	令和2年度	17,641,346	

(3) 公共施設等の維持管理(請負事業) (事業収入額 8,277千円)

各種団体より、緑地帯の維持管理業務等(剪定、除草)を請け負った。

・堺市関係(1件) 1,003,200円

・その他(57件) 7,273,896円

(4) 貸し館 (事業収入額 11千円)

花と緑の交流館1階多目的ホールの貸し出しを行った。

貸し館利用状況

利用施設	件数
多目的ホール	2
計	2
令和3年度	1
令和2年度	2